

# 高江中

薩摩川内市立高江中学校  
〒895-0131 薩摩川内市  
高江町654番地1  
Tel 0996-27-2003  
Fax 0996-27-2065  
平成27年12月号

## ゆく年、来る年

平成二十七年も、残すところ僅かとなってまいりました。

今年も、校区の皆様を支えられ、これまで順調に様々な行事を始めとする学校教育活動を実施することができました。職員一同、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

今年、三月に五名の卒業生を送り出し、四月には五名の新入生を迎え、新二年の藤野さんが転出し、全校生徒数十九名でスタートしました。が、二学期から二年生に金子さんを迎え、昨年同様、二十名になりました。その一方で、川崎教諭(国語)、北事務職員といたった、本校教育に誠心誠意勤めてきた職員との別れがあり、新たに、政元教諭(国語)、齊藤事務職員を迎え、また、七月には春畑講師(英語)が育休代替勤務を終え、代わりに八月から中辻教諭が復帰してきました。また、

本校をこよなく愛し、様々な行事や懇親会にも参加してくれたALITの口元へ、前住者同様に本校を愛してくれそうなアンナ先生を迎えることができました。昨年にも負けぬほどのチームワークで順調に高江丸は航海を続けています。

さて、今年本校にとりましては、例年になく多忙な年で、六月に地区の特別支援教育の会場校として大会を開催し、七月には峰山小との小中一貫教育のプレ発表を行い、十一月には市のPTA実践発表会で発表し、十二月には小中一貫教育実践発表会を無事終了できました。これらの行事を実施するにあたり、生徒・職員ばかりでなく、保護者や地域の方々の温かい御支援があったことには、感謝の言葉も尽きません。中でも、峰山小との小中一貫教育実践発表会を迎えるにあたり、昨年度末から、事前に一〇〇回を超える細かい打合せをもつて臨みました。お陰様で、二つの授業、全体会での生徒の発表、職員の発表、峰山地区コミュニティ協議会の徳田会長の発表、保護者による駐車場誘導や来場者への接待……全てが上手にいきましました。徳田会長、川内名物の唄も大変好評でした。

更に、明るく二月十三日(土)の土曜授業では、保護者引き渡しを想定した原子力防災避難訓練の本訓練を実施する予定です。「本訓練」と言いますのは、本校では原子力防災避難訓練を学期一回、年間三回実施しており、一・二学期はショート訓練、三学期を本訓練としているからです。皆さんも御存知のように、他の火災・地震・津波・不審者等の避難訓練はその学校独自の取り決め(ルール)で実施できませんが、原子力防災避難訓練は本市の防災マニュアルに則(のつと)って実施されなければなりません。本校では次の三点を生徒・職員に周知させるように努めています。

- 一 校内のどこに集合するか。
- 二 自分の身元引受人は誰か。
- 三 学校・自治会の避難先はどこか。

そのために、校内の様々な場所にその内容を記したシートを掲示していますが、全員に周知させるにはあとしばらくは掛かりそうです。二月の本訓練のねらいは、また別のところにあります。この訓練そのものが始まったのが昨年度からです。また、方法や内容などまだまだこれから改善していかなければなりません。そして、近い将来には峰山小と合同訓練を実施する方向にもなっていくと思っております。しかし、本校はバス避難の集合場所に指定されているため、そのための課題をしっかりと把握し、関係機関にお願いしてその解決策を講じていかなければなりません。

## 来年は、丙申(ひのえとら)

来年は、丙申の年です。「陰陽五行」では、「丙」は「陽」の「火」、「申」は「陽」の「金」で、「相剋(そうこく)」「火剋金」とされているそうです。そもそも「陰陽五行」とは、複雑な事象を、「陰」と「陽」の二つ、「木」「火」「金」「水」の五つの要素を組み合わせて説明する、中国発生の思想です。

「相剋」とは、相手を滅ぼす「陰」の關係とさされて、「火剋金」とは、「火」が「金」すなわち金属を滅ぼすということになるそうです。つまり、「火」が金属を溶かす關係を表していることになり、「陰」というと、よく

今後、本校や峰山小だでの訓練を実施していくために、この二月の本訓練は本校内外の課題を把握するためにとても重要な意味をもつものと考えます。お時間の許される方は、是非参観され、忌憚(きたん)のない御意見をいただければと願っています。

今年、無事に還暦を迎えることができました。私にとりましては、来年は何か新しい取組が始まりそうな予感を感じさせられる言葉ですが、さて、皆さんはどのよう受け止められたでしょうか。何れともあれ、来年は明るく、元気で、楽しい年であってほしいものです。皆さん、佳いお年をお迎えください。

来年も頼んだよ！  
うん 任せんね！



## 小中一貫教育実践発表会

12月3日(木)に高江中学校区小中一貫教育実践発表会が本校で実施されました。90名を超える学校関係者、保護者、地域の方々が来校されました。生徒たちは、授業に真剣に取り組み、発表も落ち着いてやり遂げることができました。この実践発表会の成果と課題を今後の取組に生かしていきたいと思えます。また、PTAの方々にも当日、駐車場や受付、接待などで大変お世話になりました。ありがとうございました。



＜参観された方々からの感想＞

- ・移動途中に出会った中学生がどの子もあいさつがしっかりできており、感心した。
- ・生徒会長、副会長もすばらしい発表だった。
- ・発表者の説明が全てわかりやすかったが、特に地区コミュ会長さんの発表には感銘を受けた。高江の子供たちは間違いなくふるさとを愛し、誇りに思う大人に成長すると思う。学校と地域が一体となっている。
- ・保護者や地域と学校の強い絆を感じました。秋にはコスモスを見に行きます。お茶ありがとうございました。

## 修学旅行

12月8～10日まで、広島市、北九州市に2年生が修学旅行に行きました。これまでの学習をもとに平和についての学習を深めることができました。出会った人や場所から学んだことを今後、生かしていくことを期待しています。



## 学校保健委員会・学級PTA

11月26日(木)にスクールカウンセラーの齊藤先生から「子どもにとって家庭は愛着を感じる安全基地」という内容の講話がありました。これを機会にあらためて「一家庭一家訓」と「〇〇な大人になってほしい」について、保護者の皆様に提出していただきました。参考にさせていただければと思います。

## 一家庭一家訓



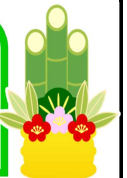
- ・健康第一
- ・食事はみんなで一緒に
- ・家族にはかくしごとをしない、うそをつかない
- ・整理整頓
- ・早寝早起き
- ・節度のある生活を
- ・人にやさしく、自分にきびしく
- ・気持ちのよいあいさつをする
- ・家に帰ったらすぐに勉強をする事！！
- ・あいさつは元気よく！
- ・食事の前は手を合わせて必ず「いただきますす！！」
- ・あいさつをしっかりしよう！
- ・楽しく会話、何でも相談
- ・夕飯はできるだけ一緒に食べる



## 〇〇な大人に育ってほしい

- ・優しさと思いやりをもち続け、今のいい笑顔を忘れないように！！何事にも自分でしっかり判断ができる人になってほしい。
- ・とりあえず、いろんなことにチャレンジしてほしい。
- ・思いやりのある優しい人になってほしい。
- ・感謝の気持ちを忘れないでほしいです。
- ・他人を思いやる心をもった大人に育ってほしいです。
- ・自分ができるとは進んです。できないと思うことにもチャレンジするような人に。
- ・朝、夕のあいさつをしてほしい！！
- ・明るく素直に育ってほしい
- ・思いやりのある人に育ってほしい
- ・感謝の気持ちを忘れない
- ・片付けをしっかりできる人になってもらいたい
- ・人の痛みが分かる人に育ってほしい
- ・壁にぶちあたっても超えられるような強い心を持ってほしい。
- ・責任感のある優しい人に育ってほしい。

12月25日(金)は、PTA・生徒・職員  
の合同で10:00から迎春準備を行います。  
一人でも多くの保護者の方の御協力  
をお願いいたします！



1月18日(月)は、14:45より本校でいのちといじめ問題を考える講演会が開催されます。多くの地域・保護者の方の御参加をお待ちしております。

### 1月 主な行事予定

日	曜	学校行事等
7	木	小中連携合同研修会(高江中)
8	金	始業式、大掃除、薩摩川内いじめのない学校づくりの日
9	土	土曜授業日
11	月	成人の日
12	火	生徒集会、3年実力テスト、SL来校
13	水	鹿児島学習定着度調査(~14)※1,2年実施
15	金	3km ロードレース(1,2年)
18	月	いのちといじめ問題を考える研究会
21	木	SC(齊藤先生)来校
28	木	第6回校区小中一貫教育研究会(峰山小)

